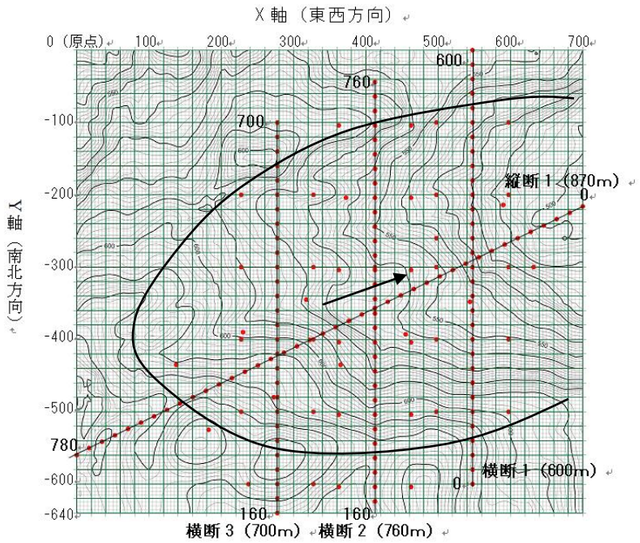
＜地すべり調査への省力型 3 次元電気探査　適用例＞

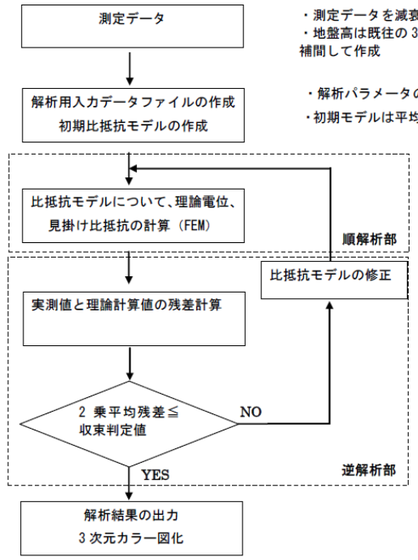
測定方法：2 極法（電極間隔 20m）+扇射法



測線位置（3 次元解析用メッシュ平面図）

凡例
電気探査測線
測線以外の電流電極位置（扇射法）

解析方法：FEM による 3 次元解析



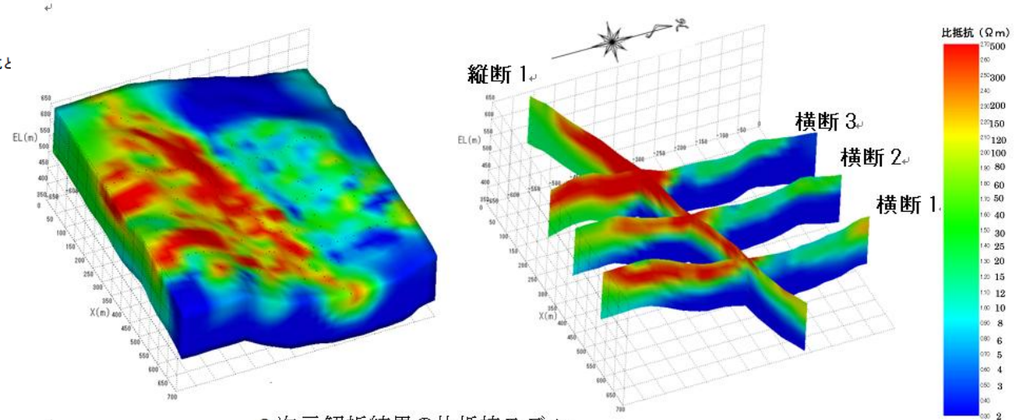
・測定データを減衰曲線で品質管理
・地盤高は既往の 3 次元 DEM データを補間して作成

・解析パラメータの作成
・初期モデルは平均見掛け比抵抗と

図 1-2　3 次元解析

解析結果

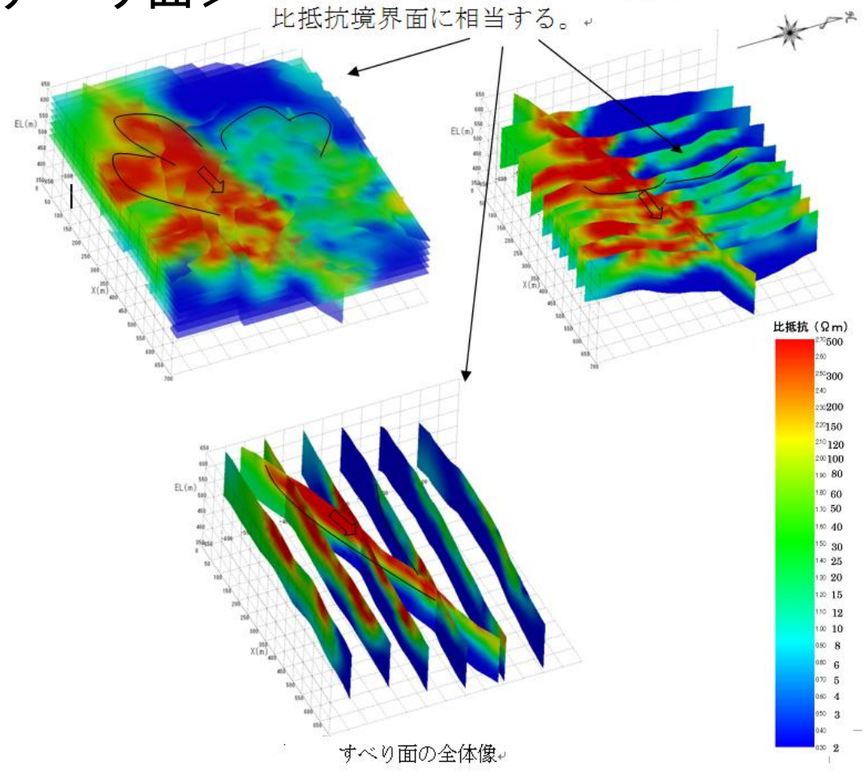
H26 地すべり学会新潟支部現地検討会発表
林野庁、明治コンサルタント㈱



3 次元解析結果の比抵抗モデル

＜すべり面＞

すべり面は馬蹄形、船底型、お椀状の比抵抗境界面に相当する。



すべり面の全体像

＜水ミチ＞

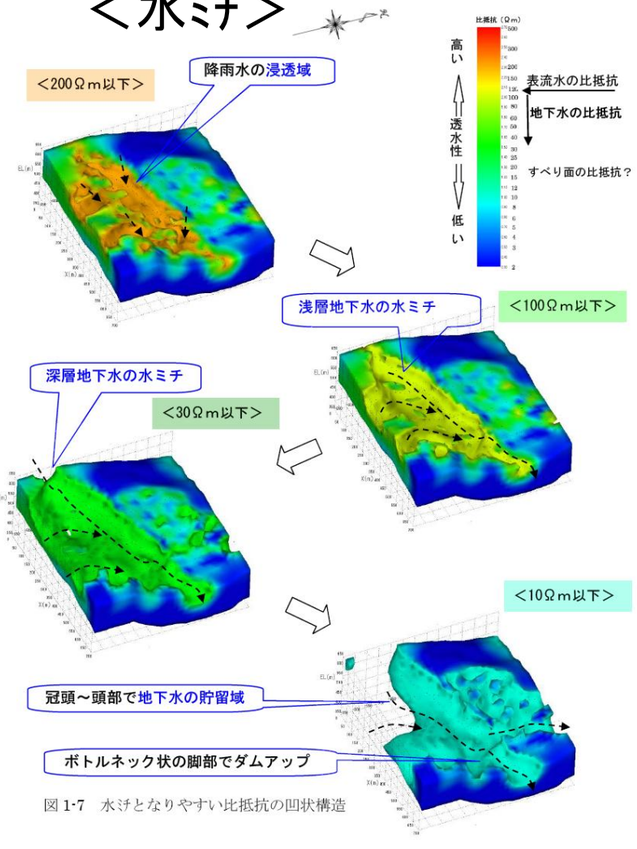


図 1-7　水汚となりやすい比抵抗の凹状構造

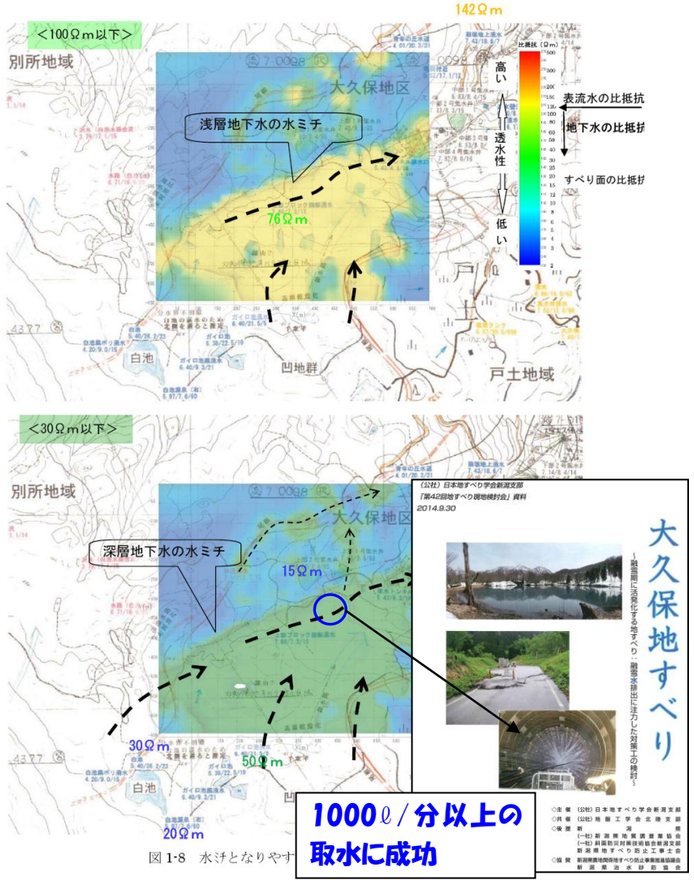


図 1-8　水汚となりやす